

## 水稻技術情報 号外

平成29年8月17日  
営農支援課

### アワヨトウに関する警戒情報

現在、村内の一部圃場（全域）においてアワヨトウの発生が見られております。今のところ「たつこもち」圃場での発生が多い傾向ですが、幼穂形成期～減数分裂期に葉色が濃かった圃場も警戒が必要と思われまます。また、現在は一部圃場での発生であります。今後発生拡大も懸念されるため、数日間は以下を参考に各自圃場の観察に努めてください。

若齢幼虫は主に夜間に活動するため、日中の発見は難しいと思われまます。圃場内に入り、「下位～中位葉の食害」や「葉及び地面に糞が付着」しているか等を確認し、それらが見られる場合は薬剤を散布し対応してください。

なお、薬剤についてはJA営農支援課または資材課へご相談ください。



アワヨトウ老齢幼虫(大潟村)

アワヨトウの形態としては幼齢時が淡黄緑色で、老齢になると黒緑色に変色します。頭部は茶色で体に黄色の縦縞があり、体長は大きいもので4～5cm程度になります。